

土田のびいどろ

江戸時代(1819年)、ガラスメーカー・石塚硝子株式会社の創業者である石塚岩三郎が、長崎でガラス(びいどろ)製法を習得し故郷へ帰る途中、土田でガラスの原料となる良質な珪石(けいせき)を発見したことをきっかけに、可児で吹きガラスの製造が始まりました。これは日本でもかなり早い時期であり、可児とガラスは約200年という深い縁でつながっています。

わくわく体験館のガラス工房ではこの史実に基づき、当時作られていたガラスを「土田びいどろ」と名付け再現しました。市役所ロビーおよびわくわく体験館に展示してありますので、ぜひご覧ください。

また、わくわく体験館ではガラス工芸体験教室を随時開催しています。夏休みは、可児とガラスの歴史を感じながらガラス工芸を体験してみませんか。詳しくはわくわく体験館ホームページをご覧ください。

再現された土田びいどろ



わくわく体験館で制作したガラス工芸作品

問合せ 経済政策課

夏を彩る年中行事

輪くぐり

土田地区にある白鬚神社に、大きな茅の輪が作られるのをご存じですか。夏越しの大祓え、茅の輪祭り、輪くぐりなどと呼ばれる夏の祭礼です。

氏子総代たちが1.8mもある茅の輪を作り、しめ縄に提灯を飾ります。祭壇には水たらいが置かれ、中心に立てられた榊に茅の束で水をかけながら、輪をくぐります。これを3回繰り返すと、無病息災に過ごせると言い伝えられてきました。

また、赤と白の人形が配られ、病気や汚れが去ることを願いながら、事前に人形で体をなでておきます。それを祭壇に供えて清め、健康長寿を祈願します。

毎年7月31日に行われ、午後6時ごろから神事を行い、神官らに続いて、一般の参拝者が輪をくぐります。誰でも参加できる地域の伝統行事に触れてみてはいかがでしょうか。



問合せ 文化財課

応援レシピ 野菜をもう一皿! Vol.4

ハウレンソウのレモンあえ

【材料(4人分)】

ハウレンソウ	200g	
ニンジン	80g	
エリンギ	60g	
ツナ缶(水煮)	30g	
A	レモン汁	大さじ1
	しょうゆ	大さじ1
	サラダ油	大さじ2



コメント・ポイント

いつものあえ物をレモン汁でさっぱりと仕上げました。

【栄養成分(1人当たり)】

エネルギー: 84kcal カルシウム: 29mg
食物繊維: 2.4g

【作り方】

- ①ハウレンソウはゆでて水気を絞り、3cmの長さに切る。
- ②ニンジンは3cmの千切りにし、ゆでて水気を絞る。
- ③エリンギは手で細かく裂いてフライパンでさっと焼く。
- ④ツナ缶は水気を切っておく。
- ⑤ボウルに①~④とAを入れ、よく混ぜ合わせる。

問合せ 健康増進課

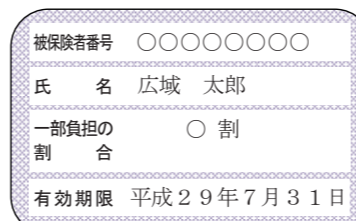
生き生き健康コラム Vol.26

後期高齢者医療制度 保険証が変わります

75歳以上の人と65歳~74歳の人で一定の障がいがあり、後期高齢者医療制度に加入している皆さんへ

現在の保険証の有効期限は7月31日です。8月1日からは7月中に送る新しい保険証を使用してください。新しい保険証は、薄い緑色から薄い紫色に変更になります。

●新しい保険証は薄い紫色です



●平成28年度の保険料について

平成28年度の保険料	均等割額	所得割額
限度額57万円(年額) 100円未満切り捨て	= 被保険者1人当たり 42,690円	+ 被保険者の所得(注) × 所得率8.55%

(注) 所得=総所得金額等-33万円(基礎控除額)

※保険料は、世帯の所得に応じて軽減される場合があります。
※保険料は、被保険者全員が等しく負担する「均等割額」と被保険者の所得に応じて負担する「所得割額」の合計となり、平成28年度の保険料は平成27年中の所得を基に個人単位で計算されます。
※5月末までに岐阜県の後期高齢者医療制度の被保険者になった人に対して、7月中旬に「後期高齢者医療保険料額決定通知書」を送付します。保険料額や納付方法が記載されていますので、ご確認ください。

問合せ 国保年金課